

△注意△

- ※ 作業前に必ずバッテリーのマイナス端子を外して下さい。
- ※ 本取付要領書の内容を守らなかった為の不具合・損害等につきましては弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承下さい。
- ※ 本製品を改造しての取り付けはしないで下さい。又指定車種以外への取り付けはしないで下さい。
- ※ 作業は必ず、パーキングブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めてから、車輛が確実に固定されている事を確認して行なって下さい。
- ※ 作業は必要に応じて、作業手袋・作業衣服等を着用の上、注意して作業を行なって下さい。
- ※ 工具等をご使用の際は特に充分取扱いに注意して作業を行なって下さい。
- ※ 又、作業における全てのケガ・故障・破損等につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。
- ※ 純正部品の取り外し・取り付け等のご不明点は車種販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- ※ 幼児の手の届く所に置かないでください。飲み込んだり、ケガの原因となる事があります。
- ※ 本製品、及び付属品の仕様は改良の為に予告なく変更する場合がございますのでご了承下さい。

ご用意していただく工具

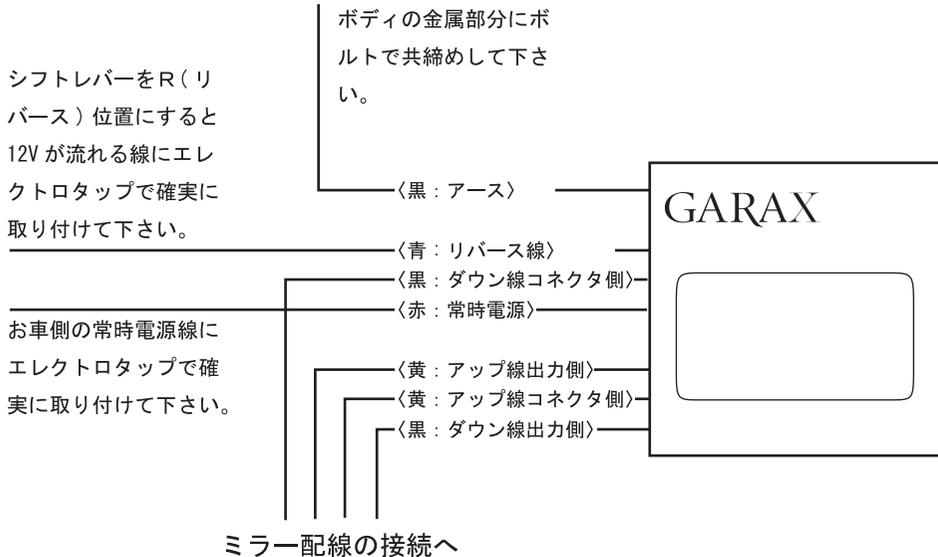
- ・検電テスター・電工ペンチ
- ・内張り剥し

キット内容

- ・本体 1個
- ・エレクトロタップ 2個
- ・ギボシセット 4セット

配線図

取付の際は必ず本体を OFF にして下さい。
純正状態で助手席ミラーを下降・上昇させ、動作に差が出るか確認して下さい。
差がある場合は、正常に動作しない場合があります。

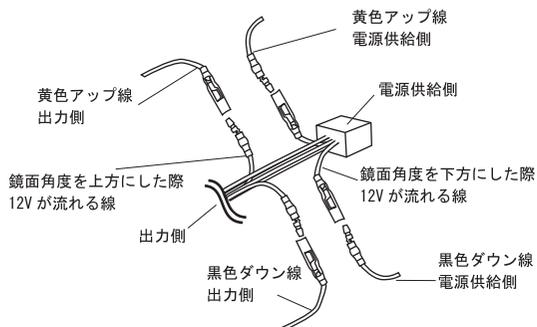


※年式・グレード等により色や位置が異なる場合がありますので必ず検電テスター等で確認してから接続してください。

純正部品の脱着についてご不明な点はカーショップ、カーディーラー様へお問い合わせ下さい。

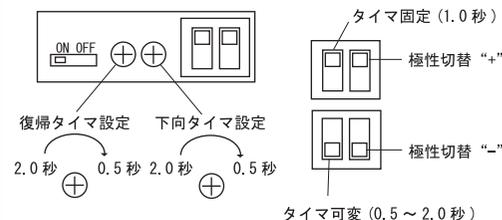
ミラー配線接続

下の図を参考にミラー鏡面角度を上方にした際に12Vが流れる線をカットして、電源供給側にメスギボシを取り付けて商品の黄色アップ線電源供給側、出力側にオスギボシを取り付けて商品の黄色アップ線出力側を接続して下さい。
ミラー鏡面角度を下方にした際に12Vが流れる線をカットして、電源供給側にメスギボシを取り付けて商品の黒色ダウン線電源供給側、出力側にオスギボシを取り付けて商品の黒色ダウン線出力側を接続して下さい。



※年式・グレード等により色や位置が異なる場合がありますので必ず検電テスター等で確認してから接続してください。

ディップスイッチの設定



◆鏡面角度調整方法

通常はタイマ固定で使用して下さい。鏡面振り角度にズレが生じる場合、タイマ可変にし左図を参考に修正して下さい。お客様の身長などによっては、タイマ設定で鏡面振り角度の調整が可能です。
※タイマ設定を変更する際は本体をOFFにしてから行って下さい。

◆極性切替

車種によっては極性の切替が必要な場合があります。商品を動作させ、ミラー鏡面が上方を向いた場合、極性を切替えて下さい。

動作確認

1. 本体を ON にし、イグニッションスイッチを ON にして下さい。
2. ミラースイッチの操作でドアミラー鏡面の調整ができるか確認して下さい。
3. シフトレバーを R (リバース) 位置にすると助手席側ドアミラーが下方を向くか確認して下さい。上方を向く場合はディップスイッチの操作で極性を変えて下さい。
※ディップスイッチについては“ディップスイッチの設定”をご参照下さい。
4. シフトレバーを R (リバース) 位置以外にした場合、助手席側ドアミラーは元の位置に戻るか確認して下さい。
5. 動作確認に問題がなければパネル等を元に戻して下さい。

こんな時は・・・(お問合せ前にご確認下さい。)

- ミラーが下にずれていく →ディップスイッチの設定を参照し、復帰時間を延ばして下さい。
- ミラーの下向き具合が足りない →ディップスイッチの設定を参照し、下向き・復帰ともに延ばして下さい。
- ミラーが上にずれていく →ディップスイッチの設定を参照し、復帰時間を短くして下さい。

故障かなと思ったら・・・(お問合せ前にご確認下さい。)

- 正しく動作しない →配線を確認し、エレクトロタップが接触不良を起していないか検電テスターで確認して下さい。
- 正しく動作しない →本体を一度OFFにしてから動作確認を始めから行って下さい。
- 純正部品が外れない →お近くのカーディーラー様にお問い合わせ下さい。

純正部品の脱着についてご不明な点はカーショップ、カーディーラー様へお問い合わせ下さい。